

The Weekly Report of

Hakodate North R.C.



# 函館北ロータリークラブ会報

2002～03年度  
国際ロータリー・テーマ

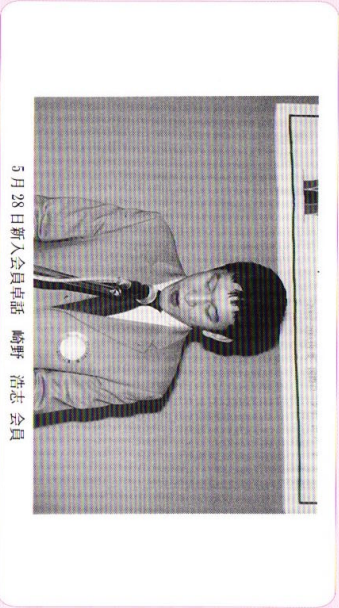
Sow the Seeds of Love



2002～03年度  
国際ロータリー会長  
ピチヤイ・ラタナル

慈愛の種を播きましょう

小笠原 孝会長テーマ 『仲間を増やしロータリーを広めよう。』



5月28日新入会員卓話 嶋野 浩志 会員

## 《第1921回例会》 第44号 6月4日(水)

### 本日のプログラム

「40周年について」

40周年実行委員長 中野 亮 会員

★会長 小笠原 孝 ★幹事 増田定雄

例会場: 函館国際ホテル 〒040-0064 函館市大手町5-10 TEL23-5151  
例会日: 毎週水曜日 12:30～13:30 事務局 函館市大手町5-10 ニチロビル4F TEL23-3870

(202)

- 慶弔規定の確認  
従来通りとすることを承認。
- 前会長・幹事に対する記念品について  
小笠原会長、増田幹事へ夫々贈呈することを承認。
- 新設コミュニケーション・グループ委員長松見修二会員(広報、I.C.、雑誌、ロータリー情報)の4つの委員会を統括する。

出席者 北村祐治会員・増山 正 会員・石橋輝夫会員・小笠原 孝 会員・  
柴崎 晃 会員・小池凌一 会員

(会報担当者: 田畑 収 委員)

### ◎ 5月14日出席報告

会 員	49名	出席率対象会員		出席率規定免除会員	
		出席	欠席	出席	欠席
当日出席	23名	当 日	24名	出 席	31名
他クラブ出席	8名	出 席	合 計	出 席	67.39%

・テレフォンサービス(例会移動案内)電話 26-3170 番

次回・6月11日

「新入会員卓話」

青 山 栄 一 会員

プログラム



つのが、経営者保険です。

経営者は、従業員に対する責任とともに、株主、取引銀行、取引関連企業、および消費者などに多くの責任があります。特に、中小企業では経営者の手廻りや信用が企業を支えています。例えば、経営者が死亡した場合、銀行や取引先などに対する信用の減少が生じ、ひいてはそれが経営資金の不足という事態を生じかねません。そこで、企業の安定成長を支えるために経営者の保障を準備しておく必要があります。経営者自身が、自分の身体だけでなく、個人の財産をも投入して経営に専念している事が数多くあります。したがって、個人の財産は自社株、不動産といったものが大半であり、名義ともに企業と運命共同体の関係にあると思います。そこで、「家族の生活保障のために、自分自身の老後生活のために、相続対策のため」に、個人としての保障も準備しておく必要があります。

金融機関、取引先から借入金の返済を迫られる、取引先から買掛金、支払手形の返済を迫られる、金融機関からの新規借入がスムーズに通ばない、従業員が動揺するなどです。これらの損失を補てんするという面からも経営者の保障は、企業の安定と結びつくと言えます。また、経営者保険は支払った保険料が保険種類によっては損金に算入でき、会社の継続的な安定運営のために必要な経費として、事前に合理的に準備することができま。その他、会社にかける事業保険もあり、退職金制度や年金制度なども企業にとってお力になれると思います。

次に、自動車の運転に関するお話をしたいと思います。皆様は車の運転免許をとられてもう何十年とたっていると思いますが、ふとした気の緩みで大きな事故を起こしてしまう可能性があります。保険の話からは少しはなれてしましますが、安全運転について少しお話ししたいと思います。酒に強い人は、少しくらいなら車の運転に支障はないと車を運転したりしますが、本人が気がつかなくても、飲酒により認知や運動の能力が落ちることが科学的に証明されています。また、酒が入ると大抵の人は気が大きくなり、スピードを出しすぎてしまいがちです。そのため、飲酒運転によって交通事故の発生率は高くなり、おきる事故は重大化してしまうのです。

飲酒運転に対する罰則、道路交通法65条1項は「何人も酒気をおびて車やバイクなどを運転してはならない」と規定し、「車両等を運転したものは、3年以下の懲役または50～30万円以下の罰金に処する」としています。また、飲酒運転は、それだけで運転免許取り消しの対象になります。そのうえ、速度違反や信号無視があれば、更に重く処罰されます。大きな事故を起こせば、実刑を科せられることはほぼ確実です。飲酒運転は、その危険性を知った上での行為ですので、事故を起こした場合は単なる過失とは言えず、いわゆる「未必の故意」ということになり、嚴重に処分されます。「未必の故意」とは犯罪事実の実別は不確実であるがそれが現実されるかもしれないことを表し、かつ、実現されることを容認することをいいます。不確定的故意の一つで、確定的故意に対する概念です。認容することにおいて認識ある過失と区別されます。例えば、「この石が人に

当たれば死んだり、負傷するかも知れないと思ったが、その時は仕方ないと考えて扱ったら、人に当たって死にまたは負傷させてしまった」というような場合をいいます。

一方、「少しくらいなら」と酒を運転者に進める人がいますが、道路交通法65条2項では「前項の規定に違反して車などの運転する恐れのある者に対し、酒の提供をしたり酒をすすめてはならない」と定めています。また75条では、「車の運行を管理する者の義務の一つとして酒気をおびた運転を認めたり、酒酔い運転を命じた者は、2年以下の懲役または5万円以下の罰金に処す」と定めています。

では、運転手に酒をすすめ、それが事故につながった場合、酒をすすめた人の賠償責任はどうなるのでしょうか。最高裁は、「共同不法行為」に当たり損害賠償の責任があるとしています。

以上、車の運転に関するお話をさせていただきました。

これから暑い時期がきて会社帰りの一杯、そしてそのままバイクで帰宅、さきほどお話ししたように飲酒運転で捕まっては、当然ですが保険ではカバーできるものではなく、「飲酒運転での事故」こちらも問題解決までには、色々な問題が生じてきます。

保険のお話から少しはずれてしまいましたが、なぜ、このようなお話をしたかというと、私どもの代理店は保険販売やその後のアフターケアの他に、例えば企業の従業員様などを対象に、自動車事故を未然に防ぐため「自動車安全運転講習会」を開いています。私どものサキム保険代理店は、社長以下4名体制で営業活動をやっております。

現在は、顧客の時代、インターネットの時代となり、中間業者としての卸小売業者に対する顧客の期待は、大きく変化しています。顧客は自分で商品を選択できる時代になったと同時に、選択についての自己責任が要求されることになりました。世の中に情報が溢れる時代となり、あふれる情報の中から本当に価値のある情報は何かを、顧客が的確に選択するのが難しいという皮肉な結果となっています。今顧客が我々に求めているものは、自分に代わって、本当によい自分のニーズにマッチした商品を探してくれる、そのような機能です。保険のプロとして、我々がお客様に望んでいることも同様です。中抜きではなく、情報の流れの仲介者であり、新仲立としての新しい価値創造をもたらす中間業者として、我々「保険代理店」が求められています。私ども代理店はお客様の一生にわたるライフアドバイザーとしての役割をしていきたいと思ひます。「保険をコアに据えたライフアドバイザーとして、お客様が望む安心のある充実した人生と事業の継続的な発展のお手伝いをする。」これが私ども保険代理店の業務です。

本日は、皆様のためになつたかどうか分かりませんが、このような場で発表させていただき、ありがとうございます。もし、保険等の事で分からないことがありましたら、いつでも御相談下さい。

本日はありがとうございました。

◎司 会 小笠原 孝会長 ◎斉 唱 我等の生業

◎ピジター 函館R.C.吉川孝臣君、函館五稜郭R.C.田嶋英人君、函館亀田R.C.安達智紀君

◎会長報告 小笠原 孝会長  
○ワルチアル・ボール・ハリスエローのピンが小笠原会員へ届いております。(これは8,000ドルの寄附に対するものです。)ロータリー財団副委員長の山下(浦)会員よりしくお願ひします。  
○ロータリーショウワの案内が届いております。「大人は子ども達のために何が出来るか」をテーマに6月21日洞爺湖温泉で開催されます。参加ご希望の会員は事務局まで。

◎委員会報告

●親睦活動委員会 増山 正委員長

6月18日は夜間例会になります。多数の会員の出席をお願いします。

●会長エレクト報告 北村 祐治 会員

来年度はガバナー公式訪問が早いので事業計画を6月3日まで提出願ひします。

◎幹事報告 増田 定雄 幹事

○ロータリーレポートが6月1日から1ドル116円に変更になります。

○ロータリーワールドが届きましたので回覧いたします。

○2003-2004の手帳が届いております。部数に限りがありますので欲しい方は幹事までお願ひします。

◎親睦活動委員会 渡部 二康 委員

ニコニコBOX投入報告

小笠原会長……BOXに協力。

増田 幹事…… ”

増山 会員……崎野さん、卓話頑張ってください。

西尾 会員……BOXに協力。

田畑 会員…… ”

渡部 会員……40周年記念誌、早くかいて下さい。

柴前 会員……BOXに協力。

中川 会員……ノースアライナード入最後の練習です。全員参加して下さい。

松橋 会員……北海道観光振興功労表彰されました。

大谷 会員……BOXに協力。

「地区目標 年一人当たり50ドル×50人=2500ドル×120円 300,000円(年間目標) 2年間分で600,000円です。

会員負担(6000円×50名×2年間)

メンバーよりは、関西国際大会支援金の徴収終了後、年間6000円を2年間割り当てし、地区目標の一人100ドルを達成する。40周年式典でガバナーに贈呈する。(\*本来の目標は、一人当たり150ドルの要請が、R1よりある\*)

“なぜ”募金なのか?現在、ボリオは、世界の一部=アメリカとアジアの一部に残っており、このまま放置すると、再流行の恐れがあります。最後のトボメのため、完全撲滅のため、再度終了宣言にもかかわらず提案された。”

日本は“豊かになつた”との前提のもと、We do lend hands!

今、国際奉仕(W.C.S.)の活動が必要。

◎2003～2004年度 第3回理事会(5月28日)

議事録

1. 名誉会員について

平野義勝氏の継続と、新たに飯田貢一氏を名誉とすることを承認する。

2. 2003-2004年度予定表について

原案通り承認する。尚自主休会は8/13、12/31、5/26他1回とする。

3. 2003-2004年度予算案について

原案通り承認する。よって一年間に納入する金額は下記の通りになります。

年会費 180,000

ボリオ 6,000(500×12ヶ月3年間)

財団・米山BOX 12,000(500+500)×12ヶ月

ガバナー月信 1,200(100×12ヶ月)

40周年積立金 20,000

40周年登録料 15,000

4. 誕生日・結婚祝 祝い品について

誕生日はボールペンセット、結婚祝は従前通りとする。 ……承認

5. デズトスビーカーに対する謝礼について

謝礼は5,000円の商品券とし、別に交通費として現金2,000円を講師にお渡しす

ことを承認する。



◎新入会員卓話 崎野 浩志 会員

こんにちは。4月に入会しました崎野と申します。4月に入会し、今月皆様の前で卓話、しかもこのようなことは、今まで経験した事がないので、とても緊張していますが、宜しくお願いいたします。本日は、諸先輩方の前で、何を話そうか色々考え、考えた結果、私は保険業をやっておりますので、保険のお話と職場のお話をさせて頂きたいと思

います。私の代理店は、皆様も一度は耳にしたことがあると思いますが、東京海上火災保険株式会社、東京海上あんしん生命株式会社の損害保険、生命保険を扱っている代理店をやっております。

では、簡単に東京海上火災保険、東京海上あんしん生命の紹介をさせて頂きます。東京海上火災保険株式会社は明治12年の創業、東京海上あんしん生命株式会社は平成8年8月、東京海上火災保険株式会社の全額出資により設立されました。常に、お客様に信頼して頂ける企業であることを目指して、不断の努力を続けてまいりました。今、金融・保険業界は加速化するグローバル化や情報通信技術の飛躍的な発達、国内金融・保険市場における自由化・規制緩和の一層の進展と業界再編などの影響により、事業環境は大きく変化し、競争も一段と激しくなっています。このような環境の中で東京海上火災保険、東京海上あんしん生命は「お客様の信頼をあらゆる事業活動の原点に置く」との経営理念に基づき、豊かで快適な社会生活と経済の発展に保険本業の徹底的な強化を通じ、「安心と安全」をご提供するることにより、豊かで快適な社会生活と経済の発展に貢献しております。

経営者や従業員の在職中の生活保障や、定年後の生活保障など多種多様なニーズが存在しております。一般に企業経営者には、人と物と金が必要と言われていますが、その中で最も重要なのは人であると言われています。企業は、従業員および経営者が安心して働けるための労働条件を備えることが必要です。このような労働条件の必要な要素となるものが、企業の福利厚生制度だと言えます。

企業としては、従業員とその家族の生活の安定・維持と更なる向上を考えて行く必要があります。例えば、在職中に万一のことがあった場合に、残された家族の生活保障をどうするかや、企業の発展に貢献した定年退職者の老後の生活を安定させるためにはどうするかなど、さまざまなニーズがあり、そのための福利厚生制度の充実も、企業として取り組む大きな問題です。また、高齢社会を迎え、従業員は、老後生活に対する不安と老後生活資金の確保について関心を増大させており、企業は従業員の「自らの生活は自らが守る」という自負努力を支援し、従業員の積極的な取り組みを助成しようという傾向も強めています。従業員に対する保険について興味がありましたら、いつでも聞いて下さい。

企業にとってかけがえのない経営者の生活保障を図り、企業の成長発展のために役立

◆40周年記念実行委員会報告 中野 亮 実行委員長

さあ、行動しよう...ローリーの夢を“心をこめて”実現するため!

(Let's take an action with heartfelt cares—for our Rotary Dream!)

\*友人の言動に好意を示し、友人の成長を願って...

(R.I)手を貸しましょう — (CLUB) YES, I DO!

...そして、“感謝の心”を傳よう!

2003年—04年函館北ロータリークラブ40周年記念事業(案)が2003年5月28日ハーバービュー・ホテルで開催された40周年実行委員会で正式に承認されました。

1. 地域社会に創立40周年記念事業として、感謝の奉仕をしよう

函館市役所に記念事業として、交通安全活動車(1,500cc)

港祭りの先導カーにもなる。

「函館北ロータリークラブ」の名前入り(一台1,500,000円相当)を購入。

クラブ車・年間出勤回数178回

2. 国際奉仕活動の“芽”を育てよう! International co-operation for the World

「いま、他国では一万円の奉仕の価値が十倍・二十倍に高められます

グローバルな関心・奉仕が奉仕の価値をたかめます!」

“By our Rotary Services, the value of 10,000 yen increases

10-fold and 20-fold in the other countries.”

\*記念事業 インドネシア・3400地区 ジョグジャカルタ・タマシロロータリー

クラブを通じて、貧困地域の“小学校の図書館”支援のため、300,000円

相当の物品を寄贈

2510地区の“地区補助金 200,000円の補助金”を加えて、

「総額 500,000円」の「人道的国際奉仕事業」

〔改装・本棚・机・椅子他・図書150冊を予定〕

〈地区の方針の一つにも、「海外に双子クラブを作り、海外の地域社会に恩恵を与え、

友情促進・異文化理解を深め、国際支援をしてください。』とある〉

特に、アジア地域に“手を”差し伸べましょうとの提唱に応じる。(Yes, I Do!)

3. 全国要請「Polio(小児麻痺)Plus支援のため

2510地区(40周年記念式典にてカ/パナー)を通じて

金600,000円を贈呈する。

(記念事業より200,000円支出予定)